

輸出事業計画

※申請者名：みやざき『食と農』海外輸出促進協議会

品目：かんしょ

1. 輸出における現状と課題

〈香港・台湾・シンガポール・タイ向け〉

【現状】香港を含むアジア圏を中心に日本産かんしょの特長である甘さが注目され、スーパーマーケットには日本産かんしょは産地問わず多く並べられている。

【課題】・海外バイヤーからの需要に十分に对应されていない。

・輸送中の品質保持。

〈欧州（EU等）向け〉

【現状】バイヤーからは日本産かんしょ、加工品の評価が高く今後輸出の可能性がある。

【課題】・基腐病による収量の減少。

・現地ニーズに合わせた企画提案による販売力強化。

〈北米（カナダ）向け〉

【現状】他産地のかんしょが輸出されている。

【課題】・基腐病による収量の減少。

・船便での長期輸送における品質保持。

2. 輸出事業計画の取組内容

〈香港・台湾・シンガポール・タイ向け〉

・県内に輸出専用圃場を設置し輸出用の出荷数量を確保する。

・輸出専用圃場での基腐病対策の徹底と生産効率向上のために園地集約を行い、ドローン防除等を実施する。

・出荷前のキュアリングを徹底し輸送中の腐敗・かび発生を防ぐ。また、10月～3月にかけては輸送ルート等を見極めながらドライコンテナ輸送の活用を検討する。

〈欧州（EU等）向け〉

・基腐病対策を徹底し、収量の確保を図るとともに、収穫後はキュアリングを徹底することで長期貯蔵を可能にし、腐敗ロス低減に努める。

・かんしょ加工品の消費者ニーズ調査を実施し、需要のある商品を青果と合わせてバイヤーに提案する。

〈北米（カナダ）向け〉

・基腐病対策を徹底し、収量の確保を図るとともに、収穫後はキュアリングを徹底することで長期貯蔵を可能にし、腐敗ロス低減に努める。

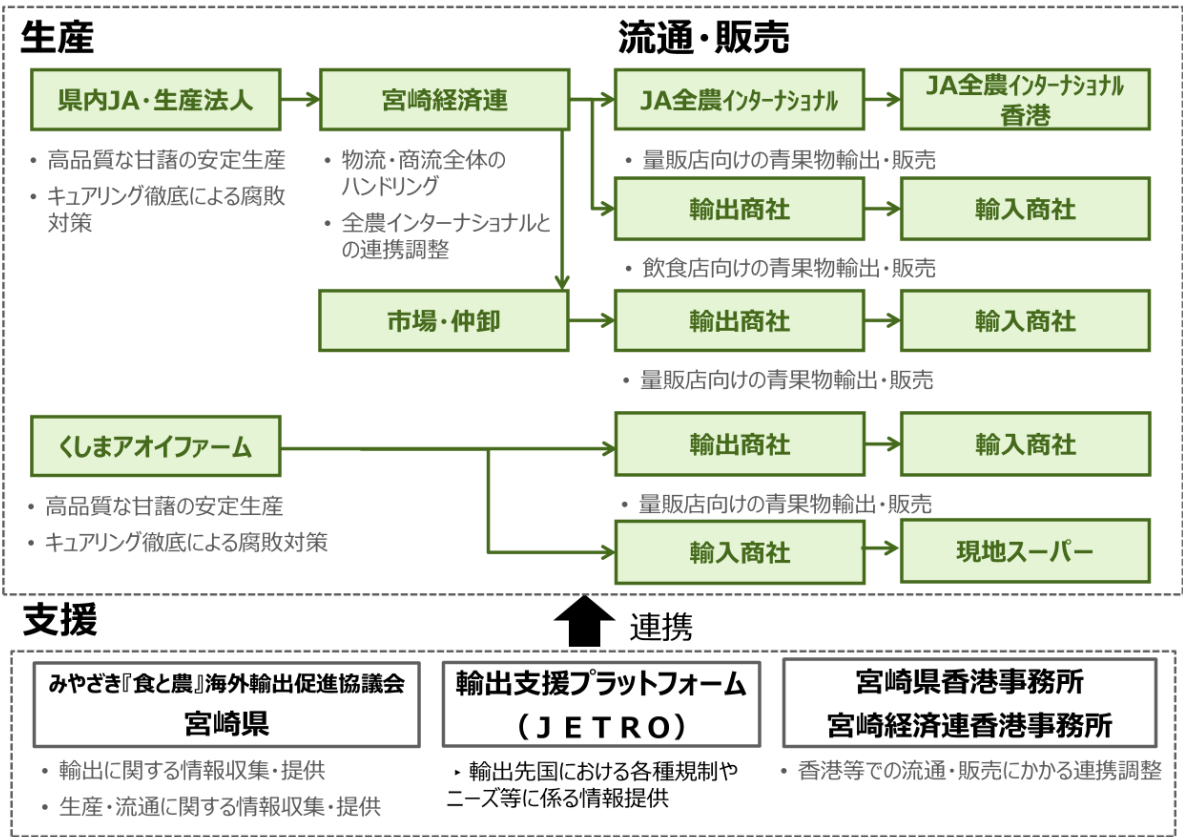
・テスト輸送を行いながら船便で対応可能な時期の検証を行う。

輸出事業計画

※申請者名：みやざき『食と農』海外輸出促進協議会

品目：かんしょ

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

		現状 (令和4年度) (令和4年4月～ 令和5年3月)	目標年 (令和6年度) (令和6年4月～ 令和7年3月)	備考
宮崎県下全域	輸出額(千円)	301,708	316,000	
	輸出量 (t)	1,137	1,111	
	輸出先国	香港 台湾 シンガポール タイ	香港 台湾 シンガポール タイ 欧州 (EU等) 北米 (カナダ)	
	生産量 (t)	8,205	8,205	